

金融仲介機能の発揮に向けた取り組み

～地域密着型金融への取り組み状況～

(2022年3月期)



佐原信用金庫

佐原信用金庫は、金融サービスを通じて地域経済の活性化に貢献すべく、積極的に地域密着型金融の推進に取り組んでおります。

こうしたなか、2016年9月に、金融庁は、お客さまの課題解決へ向けた取り組みなど、金融仲介機能の発揮状況を評価する指標として、「金融仲介機能のベンチマーク」を策定・公表しました。

当金庫では、2018年度より金融仲介機能のベンチマークを活用し、地域密着型金融の取り組み状況を検証しながら、取り組みをさらに強化し、金融仲介機能の発揮に取り組んでおります。

■お客さま本位のサービスを徹底し、経営基盤の強化を図っています。

①事業資金をご利用いただいている中小企業先数・融資残高

	2020年3月	2021年3月	2022年3月
融資先数	2,082先	2,232先	2,200先
融資残高	41,781百万円	48,560百万円	50,613百万円

・長引くコロナ禍の影響を受けている取引先の経営安定化に向け、本業支援の取組みを強化し、地域の資金ニーズに適切にお応えしました。その結果、事業資金のお取引先数は前期のコロナ対策融資(無利子無担保融資など)の反動から1.4%減少しましたが、融資残高は4.2%増と高い伸び率となり、当金庫の経営基盤は着実に強化されています。

②各年度に事業資金を新規にお取引いただいた先数・ご融資金額

	2019年度	2020年度	2021年度
新規取引先数	184先	323先	170先
融資金額	2,949百万円	3,421百万円	2,974百万円

・事業資金を新規にご利用いただいたお取引先数、融資金額は、前期のコロナ対策融資の反動から先数で153先、金額で4億47百万円減少したものの、一昨年比では概ね同水準で推移しており、新たなお客さまからの資金ニーズにも適切にお応えしています。

③当金庫をメインバンクとしてお取引いただいている法人企業のうち経営指標が改善した先

	2021年3月	2022年3月
メイン取引先	553先	581先
うち経営指標(※)が改善した先数	334先	390先
割合	60.39%	67.12%

・経営指標が改善したお客さまの割合は、2021年3月期に新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けて低下していましたが、2022年3月期では67.12%まで回復しました。

引き続き、新型コロナウイルスや原材料価格高騰等の影響を受けている中小企業等の経営課題の解決、地域経済の回復に向けて全力で取り組んでまいります。

※ 売上、営業利益率、就業者数のいずれかが改善した先をカウント

■当金庫営業区域の主要産業である農業に対する金融支援に取り組んでいます。

④農業向け融資先数・融資残高

	2020年3月	2021年3月	2022年3月
農業融資先数	274先	260先	251先
事業資金残高	4,126百万円	4,156百万円	4,706百万円

・香取郡市並びに茨城県鹿行地域の主要産業である農業に対して、積極的な金融支援に取り組んでおり、融資残高も着実に増加しております。

ご支援に当たっては、お客さまの資金ニーズに応じて、外部機関とも連携しながら、最適な金融サービスをご提案しています。

農業融資への取り組み

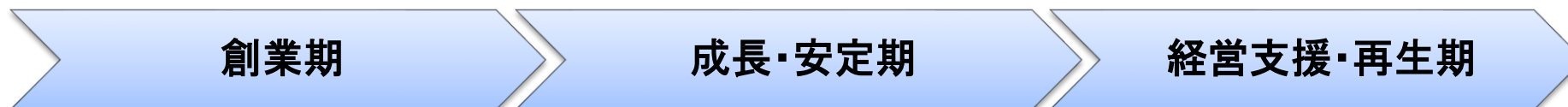
農業経営体育成セミナー(令和3年6月18日)

香取郡部の若手農業経営者や新規就農者が農業経営に必要な知識や技術を学ぶ千葉県香取農業事務所主催の「農業経営体育成セミナー」に当金庫職員を講師として派遣し、販路拡大や商談に必要な心構え、商品説明シートの作成方法について説明しました。

また、本セミナー修了生から当金庫が開催する「香取の杜 地域産品商談会」への参加を多数頂いており、販路拡大にも貢献しています。



■お取引先企業がライフステージごとに発生する課題に対して、外部機関とも連携しながら、解決をサポート致します。



円滑な資金供給

- ・事業性評価に基づく融資
- ・担保保証に過度に依存しない融資

+

課題解決

- ・創業セミナー、事業承継セミナー等各種セミナーの開催
- ・各種補助金、公的支援制度の紹介・申請支援
- ・商談会の開催等販路拡大支援、全国の信用金庫ネットワークを活用したビジネスマッチング
- ・外部機関と連携した経営支援 など

お取引先企業のライフステージに応じた支援

■お客さまのライフステージに応じた金融サービスの提供、各種サポートを行っています。

⑤創業、新事業に係る融資先数・融資金額

	2019年度	2020年度	2021年度
実行先数	34先	33先	33先
実行金額	493百万円	628百万円	477百万円

- ・2021年度は33先のお客さまに創業に係る金融支援(創業融資)を行いました。
- ・金融支援以外にも、各種創業支援を実施しております。
 - ＞香取市、佐原商工会議所、香取市商工会、(公財)千葉県産業振興センター他と連携した創業セミナーや創業スクール「香取創業塾」の開催
 - ＞事業計画策定支援、創業に必要な諸手続き、各種補助金や公的支援制度のご案内 など

⑥事業承継支援件数(相談件数)

	2019年度	2020年度	2021年度
相談件数	29件	27件	50件
支援着手件数	5件	7件	25件

- ・事業承継に関するアンケートを実施させて頂くことで、50件の事業承継に関する相談を頂きました。
- ・アンケートを頂いた中から、千葉県事業承継・引継ぎセンターや(独)中小企業基盤整備機構、(公財)千葉県産業振興センターと連携して25件の具体的な事業承継支援を行い、円滑な事業承継に向けたお手伝いをさせて頂きました。
 - ＞事業承継個別相談会の開催、事業承継計画策定支援 など

お取引先企業のライフステージに応じた支援

■金庫内情報、信用金庫業界のネットワークを活かし、お客さまの販路拡大をご支援致します。

⑦販路開拓支援を行った件数

	2019年度	2020年度	2021年度
販路開拓支援件数	140件	137件	147件

・お客さまの「売りたい」、「買いたい」情報を当金庫の支店間や信用金庫業界のネットワークを活かしながら繋ぐ、商談会やビジネスマッチングフェアの開催を通じて、お客さまの販路の拡大、売上増加の支援に取り組んでいます。

食のカタログ商談会 in CHIBA (2021年10月18日~29日)

信用金庫取引先の販路拡大を目的に千葉県内 5 信用金庫が連携して開催している「しんきん食の商談会」について、今年度は新型コロナウイルス感染防止の観点から非対面型のカタログ商談会として開催しました。

5 信用金庫全体で約 30 社のバイヤーと約 90 社の出展者が参加し、約 200 件の商談が行われました。



香取の杜 地域産品商談会 (2021年11月11日)

香取市内農業生産者の販路拡大や 6 次産業化、飲食店、スーパーの特色ある仕入れを支援する目的で、「香取の杜 地域産品商談会」を開催しました。

当日は農業生産者 12 社とバイヤー10 社が参加して、自慢の農産物を PRしながら、バイヤーから売するためのコツを覚えてもらうなど、活発な商談が行われ、商談件数は 50 件にのぼり 9 件の商談が成立しました。



■金庫内情報、信用金庫業界のネットワークを活かし、お客さまの販路拡大を支援致します。

信金ネットワークを活かした販路支援

東京都の城南信用金庫と全国 43 信用金庫から出展者を募って開催した「EC 販路拡大商談会」に当金庫取引先が出展者として参加する等、全国にある信用金庫のネットワークを活かして、お客さまの販路支援に取り組んでおります。

EC市場での販路拡大、新規参入を検討している事業者様の為に

第1回EC販路拡大商談会

- ◆開催日時◆
2021年11月25日(木)・26日(金) 10:00~17:00
- ◆開催会場◆
城南信用金庫本店4F講堂
- ◆商談形式◆
リアル・リモートを選択できるハイブリット方式
※コロナウィルスの感染状況によってはリモート方式のみに変更
- ◆対象事業者◆
食品・雑貨の製造・販売事業者様 (信用金庫お取引先様)
- ◆ポイント◆
①参加費無料
②商談はリアル(面談)かリモート(Web)を選択
③大手バイヤー企業と効率よく商談が可能

参加バイヤー

出光クレジット株式会社、インベリアル・エンタープライズ株式会社、株式会社ヴィアックス、株式会社エトワール海渡、株式会社オーシーフーズ、株式会社オンワードデジタルラボ、株式会社近畿日本ツーリスト商事、株式会社京急百貨店、株式会社三洋堂、テルウェル東日本株式会社、株式会社読売情報開発

農業収穫体験や文化体験を取り入れたバスツアー

(2021年11月27日・28日)

香取市の観光と新型コロナウイルス感染症の影響を受けている香取市近郊農業生産者の販路拡大や農畜産物をPRするために、1泊2日のモニターツアーを開催しました。一般公募した首都圏近郊の方を招待し、香取市内の農畜生産者の圃場で、ねぎや人参の収穫や落花生ペーストづくりを行ったほか、香取神宮の参拝、切り絵体験を行いました。



お取引先企業のライフステージに応じた支援

■担保・保証に過度に依存することなく、事業を適切に評価した融資に取り組んでいます。

⑧無担保融資のある先数及び無担保融資額の割合

	2020年3月	2021年3月	2022年3月
無担保融資のある先数	663先	597先	576先
事業資金先数	2,082先	2,232先	2,200先
割合	31.84%	26.75%	26.18%
無担保融資額	13,251百万円	12,285百万円	12,636百万円
事業資金残高	41,781百万円	48,560百万円	50,613百万円
割合	31.72%	25.30%	24.97%

- ・2021年度は、前年度に比べ無担保融資のある先数は減少、無担保融資額は増加しましたが、それぞれの割合は若干の減少となりました。
- ・担保・保証に過度に依存することなく、お取引先企業の成長可能性や事業内容を適切に評価した融資に取り組んでいます。

⑨経営者保証に依存しない融資の割合

	2019年度	2020年度	2021年度
経営者保証に関するガイドラインに基づき、無保証で融資した件数の割合	14.70%	31.37%	29.09%

- ・「経営者保証に関するガイドライン」の趣旨や内容を十分に踏まえ、お客さまからお借入れや保証債務整理の相談を受けた際に真摯に対応するための態勢を整備しています。また、経営者保証の必要性については、お客さまとの丁寧な対話により、法人と経営者の関係性や財務状況等を把握し、同ガイドラインの記載内容を踏まえて十分に検討するなど、適切な対応に努めています。

■お取引先企業の経営改善に向けた取り組みを支援しています。

⑩経営支援先及び条件変更先数

	2020年3月	2021年3月	2022年3月
経営支援先及び条件変更先数	85先	91先	97先

- ・お取引先企業ごとに経営改善支援の必要性について分析したうえで「経営改善支援先」を選定し、財務内容や収益性の改善に向けた取り組みを支援しています。
- ・必要に応じて、外部機関とも連携しながら、経営改善を支援いたします。

地域経済活性化に関する取り組み

■地域のみなさまと一緒に地域社会の活性化に取り組んでいます。

廃校を活用した事業への支援

居宅介護支援事業者・株式会社プリーズに対し、同社の将来性や成長可能性などの事業性を評価し、銚子信用金庫及び日本政策金融公庫とともに協調融資を実施しました。

本事業は、東庄町が行う旧神代小学校跡地利用事業を活用し、老人ホーム及び付帯する関連介護事業を新たに行うもので、少子高齢化が進む中、廃校となった小学校を有効活用するとともに、地域で不足する老人ホームを新たに開設することにより、地域の維持・発展に貢献することが期待されます。



信金中央金庫「ふるさと応援団」調印式(令和4年3月24日)

信金中央金庫が企業版ふるさと納税を活用して全国自治体の地方創生事業を推進する「SCB ふるさと応援団」事業に、当金庫は香取市を推薦しました。信金中央金庫より香取市へ1千万円が寄付され、今後、香取市が展開する市内農地産品のブランドアップや6次産業化に活用されていきます。

信金中央金庫【創立70周年記念事業】 「SCBふるさと応援団」に係る寄附金贈呈式

